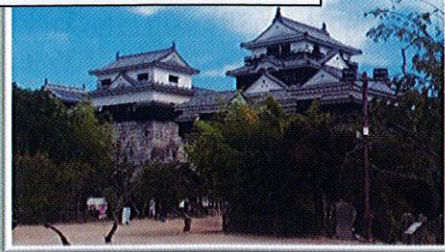


松山城の高齢者観覧料等優待のご案内

東雲地区にお住まいの高齢者にお得な情報です。
健康増進を兼ねてお散歩がてら地域のお宝を訪ねてみませんか。



松山城天守閣



【営業時間】

通 常 : 9時 ~ 17時
8 月 : 9時 ~ 17時30分
1, 12月: 9時 ~ 16時30分
入場は閉門の30分前まで
※12月 第3水曜日は閉館

ロープウェイ・リフト



【営業時間】

● ロープウェイ
通 常 : 8時30分 ~ 17時30分
8 月 : 8時30分 ~ 18時
1, 12月: 8時30分 ~ 17時
● リフト
年 中 : 8時30分 ~ 17時

二之丸史跡庭園



【営業時間】

通 常 : 9時 ~ 17時
8 月 : 9時 ~ 17時30分
1, 12月: 9時 ~ 16時30分
入場は閉門の30分前まで
※12月 第3水曜日は閉館

※天守閣、ロープウェイ・リフト、二之丸史跡庭園は、松山市在住の高齢者(65歳以上)であることの
証明書(健康保険証、運転免許証、マイナンバーカード等)を提示すれば、全て無料となります。

松山市『優待割引入浴証』のご案内

松山市では、高齢者や障がい者の方の健康維持や地域でのふれあい促進のため、市内の一般公衆浴場を、令和6年4月から令和7年3月までの間に50回まで割引料金で入浴できる「優待割引入浴証」を発行しています。

対 象 者：市内に住民登録がある、次のいずれかに該当する方

- ①申し込み時、満65歳以上の方
- ②身体障害者手帳、療育手帳、精神障害者保健福祉手帳をお持ちの方

申込方法：申込書(市役所、東雲公民館にあります)に必要事項を記入して、松山市役所の長寿福祉課(948-6408)、障がい福祉課(948-6353)、割引対象の道後温泉椿の湯等に直接提出するか、申込書に切手を貼ってポストに投函してください。市のホームページからも申込可能です。

割 引 率：対象の浴場の入浴料金から大人220円、小人70円割引になります。例えば、道後温泉椿の湯は入浴料金が大人450円ですので、「優待割引入浴証」を持参すると230円で入浴できます。

道後温泉椿の湯のほかにも、市内6カ所の浴場が割引の対象になります。詳しいことは、東雲公民館にある松山市の「優待割引入浴証」のパンフレット、又は、上記の申込方法に記載している各所にお問い合わせください。

※「優待割引入浴証」は、一人につき1年度(4月~3月)に1枚(50回分)限りの発行で、本人のみ利用できます。他の人に譲渡できません。紛失等しても再発行はできません。



しののめ福祉だより

— 編集・発行 —
東雲地区社会福祉協議会
会長 宮本 教男

はじめに

今年度の事業は、東雲公民館主催の「子ども週間行事」や「地区歩こう会」に加え、「地区盆踊り大会」にも協賛することとしました。また、昨年度東中学校の生徒と実施した『しののめ福の輪会』については、今年度も実施に協力し、中学生と地域の方との交流の機会を持てるよう計画しています。

昨年度までは、東雲地区内での高齢者対象のサロンは、3つのサロンで実施されてましたが、今年度は、新しいタイプの「緩和型サロン事業」の開設を目指すこととし、7月現在で新たに2つのサロンが活動を開始しています。



〈昨年のしののめ福の輪会〉



〈東雲公園で行われた盆踊り〉

また、啓発活動としては、「しののめ福祉だより」の発行を年2回、東雲公民館だよりの紙面の一部を利用させてもらって地区社協の報告等を掲載する「しののめ福の輪だより」も2か月に1回の掲載を継続する予定としています。以上のような活動に取り組んでいきますので、ご理解・ご協力をよろしくお願いいたします。

～愛の一声訪問事業～



松山市社会福祉協議会が実施している高齢者の見守り事業の一つに、愛の一声訪問事業があります。この事業は、松山市内に居住する満77歳以上のお一人暮らし高齢者を対象に、原則週2回、乳酸菌飲料を訪問配布し、安否確認、不慮の事故防止、社会的孤立感の解消を目的に実施しています。

サービス内容は、毎週月曜日と金曜日を基本とし、乳酸菌飲料配達員が手渡し、または、保冷BOX等にお届けをします。訪問しても会えない、様子がおかしい、または、前回お届けした乳酸菌飲料が取り込まれず残っている場合に、安否確認を行います。安否確認は、緊急連絡先の親族や担当民生委員をはじめ行政、地域包括支援センター、ケアマネジャー等と連携しながら行います。その結果、外出や入院等により、受け取りができなかった方もいらっしゃいます。連絡が取れず、かつ在宅している様子が伺える場合には、110番し、警察が居宅調査を行います。中には、熱中症や家の中で倒れられており、救急搬送することになれば、残念ながらお亡くなりになっていることもあります。できるだけ早期発見することもこの事業の目的のひとつと言えます。

また、配達員との会話を楽しみにされている方も多く、コミュニケーションをとることは、介護予防にもつながっているのではないのでしょうか。

利用方法は、民生委員が安否確認の必要があると認めた高齢者で、事業にご理解いただける方を対象とし、民生委員を通じて申請する必要があります。申請の際は、併せて独居高齢者の見守り申請等も行っています。

愛の一声訪問事業をご利用したい方は、まずは、お住いの担当民生委員にご相談ください。

ご不明な点等ありましたら、松山市社会福祉協議会 地域支援課までお問い合わせください。

(松山市社会福祉協議会 地域支援課 ☎089-941-3828)

『デジタルとアナログ』

松山市立東中学校 校長 山内 孔



本校の特色として、東中、御幸中、城東中の長い歴史と伝統があることが挙げられます。これらを、継承・発展させると共に、家庭や地域と連携を図りながら新たな校風の樹立に努めることを学校の目標の一つに掲げています。

伝統を継承する一方、ICT（情報通信技術）の活用にも積極的に取り組んでいます。現在、生徒一人一人に1台ずつ情報端末（パソコン）が配布され、教師も生徒もその端末を利用して学習に取り組んでいます。その指導に際して、パソコンは包丁と同じ道具であることを意識しています。包丁は使い次第では、人を傷つける一方で、なくてはならない生活必需品です。同様にパソコンも使い方ひとつで、良くも悪くも使えます。SNSのように、その意図がなくても人を傷つけてしまうという点では、扱い方は包丁より厄介です。包丁を実際に握って、その便利さを体験し、使い方を体得するように、パソコンを活用しながら、その利点や注意点、使い方を理解させるよう心掛けています。

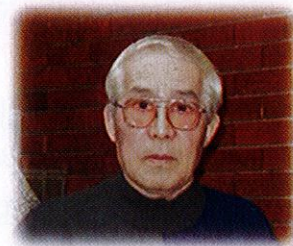
一方、デジタル時代だからこそ、アナログな経験を積むことが重要です。地域に出向いて行事に参加し、人と直に接して繋がりを深める経験は非常に貴重です。本校の校区では様々な行事が実施されたり、多くの地域の方に学校教育に参画頂いたりしており、大変恵まれた環境と言えます。今後とも、地域の方々に見守って頂いていることに感謝しながら、笑顔あふれる学校づくりに取り組んでいきたいと思ひます。



〈パソコンを使った授業の様子〉

『地域で元気に暮らすための仲間づくり』

東雲地区高齢クラブ連合会 会長 森川 美喜男



東雲地区の皆さん、地区高齢クラブ連合会の活動に日頃よりご協力ご理解を賜りありがとうございます。現在東雲地区には5つの単位高齢クラブ組織があり、組織ごとに活動を行っています。高齢クラブ連合会では昨年度とべ動物園に何十年ぶりに訪れ、子供に返った気持ちで見学しました。幸い松山市より連合会に一部活動支援金を頂き動物園に行くことが出来、皆さん大変満足していました。

そのほかにも公民館を利用して輪投げ、モルック等を行い参加者に景品を配ることが出来、その時、その時間、世間の煩わしさを忘れ、大変楽しい一時を過ごしました。

今や世の中、高齢者社会。周囲を見渡せば65歳、いや70、75歳以上の方が大勢おられると思ひます。是非近くの高齢クラブに参加して我々と一緒に年に数回ゲームなどして楽しみませんか。自分はまだまだ若い、高齢クラブなんて嫌だと思ひかもしれませんが。お一人でも夫婦でも参加の機会を作って加入しませんか。

今年度も11月～2月頃どこに行こうかと思案中です。

思いついた今がチャンス！ 周囲から誘いの声がかかるうちが華、地域町内の会員、リーダーとして楽しい高齢者でいられるよう心から願ひます。



〈みんなで楽しむ輪投げの様子〉

我が街自慢 No.24

100年前の時をふたたび・・・

～松山地方気象台～



〈現在の気象台〉

また、新しく設けられた展示室には、県内で起きた災害をまとめた年表や過去に使われていた温度計、竜巻の仕組みを学べる実験装置などが並んでいて、事前に予約すれば誰でも見学することができます。ぜひ一度見学に行かれてはどうでしょうか。

【お問合せ】
松山地方気象台 電話：089-941-6293

現在の松山地方気象台は昭和3年に建設され、国の「登録有形文化財」に指定されていますが、老朽化が進んだことにより、修復工事が行われていました。2年間の修復工事を経て、シンボルとして市民に親しまれていた「大時計」が昨年、55年ぶりにお目見えするなど建設当時の面影そのままによみがえりました。内部の様子も、木製の階段や窓枠、ギリシャ風の円柱、天井にシャンデリアを設置した跡、現在では珍しい緑色の板ガラスなど建設当時のクラシックな雰囲気が漂っています。



〈建物内の中央階段〉



地区社協&東雲公民館
コラボ企画

しののめ子ども週間



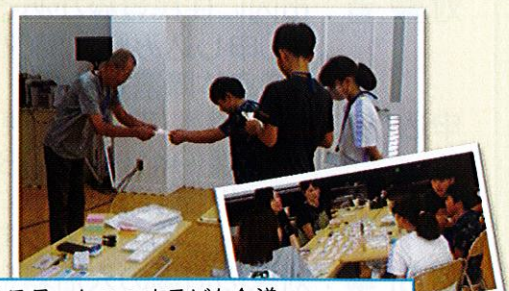
8/1～3・8/17の4日間、デコパフェ作り・プラ板キーホルダー作り・しののめミニ祭・しののめ子ども会議を行いました。連日40名を超える子どもたちが公民館に集まり、夏休みの宿題のことは忘れて笑顔いっぱい楽しい時間を過ごしました。



1日目：デコパフェ作り
同じ材料でもみんな違う
自分だけのオリジナルパフェ



2日目：プラ板キーホルダー作り
丁寧にイラスト描き色を塗って
トースターで焼いて出来上がり！



4日目：しののめ子ども会議
子ども公民館の館長に就任！
子ども館長たちのやってみたい！
ことについての話し合い



3日目：しののめミニ祭り
集中してのぞく狙う射的！
ボールが破れないように慎重に
スーパーボールすくい



地区社協では様々な年代で協力したり、競い合ったりする楽しい交流イベントを考えています。福の輪だより等でお知らせしますので、皆さんぜひご参加下さい。